



2015年7月16日  
株式会社タツミプランニング

家づくりは町づくり。共に地元を愛し、住宅業界を盛り上げます！

## 創業 25 年初 イメージキャラクターに クレイジーケンバンド 横山 剣さんを起用

～ 2015 年 7 月より、CM・雑誌・WEB・建築現場などに登場 ～

横浜市を中心に、新築住宅の建築やリフォーム事業を行う株式会社タツミプランニング(本社:神奈川県横浜市 代表取締役:米山 茂)はこのたび、クレイジーケンバンドの横山 剣さんをイメージキャラクターとして新しく起用いたします。第一弾として、横山 剣さんによる、新ラジオ CM『横浜に家を建てるってのはさ』編を2015年7月20日(月)よりFM 横浜にて放送開始いたします。さらに様々な広告・ツールに幅広く展開してまいります。尚、当社でイメージキャラクターを起用することは今回が初めてとなります。



広告メインビジュアル

### ■起用の理由

当社は2016年1月に創業25周年を迎えるのをきっかけに、改めて『家を建てることは、その土地の風景をつくることである』と考えました。創業以来横浜市を中心に事業を行ってきた当社にとって、横浜に生まれ育ち、現在も横浜で暮らしており、地元を愛し真摯に音楽と向き合う横山剣さんの姿は、当社と想いを共にするイメージキャラクターとして“唯一無二”の存在です。

また、横山 剣さんの持つクールでオシャレ、そして礼儀を大切にするといった“本物の格好良さ”は、当社が「ものづくりに携わる企業」として、そしてそれに従事するものとして目指したい姿であると考え、起用しました。

### ■横山 剣さんコメント

タツミプランニングさんの普通じゃないところ、常識にとられない、収まりきらないところ…いい意味で、僕たちも“クレイジーケンバンド”ですけれども タツミプランニングさんの“クレイジー”なところ、天才肌なところに非常にグッときました。同じ、横浜が好きなもの同士、これから良いものをつくっていければと思っています。



## 横山 剣

クレイジーケンバンド・リーダー／作曲・編曲・作詞・Keyboards・Vocal

1960 年横浜生まれ。

小学校低学年の頃より脳内にメロディーが鳴り出し独学でピアノを弾き作曲を始める。

小学校5年生(1971 年)の時、中古レコード屋の野外サウンド・システムにてマイク片手に実演販売を行う。こうしたことがキッカケとなって音楽の世界にのめり込んで行く。中学2年よりバンド活動を開始して以来、地元横浜を中心に数多くのバンドで活躍するが、1981 年にクールス RC のコンポーザー兼ヴォーカルとして晴れてデビュー。以後、ダックテイルズ、ZAZOU、CK'S 等のバンドを経て、1997 年春クレイジーケンバンドを発足。

これを機に自分の作品に最も適したシンガーが自分である事に気付き、シンガー／ステージ・パフォーマーとしてのスキル&テクニックをも高めて行く。

作曲家としては、堺正章、和田アキ子、SMAP、TOKIO、一青窈、松崎しげる、グループ魂、藤井フミヤ、ジェロ、関ジャニ∞等、数多くのアーティストに楽曲提供。昨年はフジテレビにて放送された人気ドラマ『続・最後から二番目の恋』の劇中歌「T字路」(小泉今日子&中井貴一)を作詞・作曲し、好評を得る。

さらに m-flo、ライムスター、ARIA、マイティー・クラウン・ファミリーなど、ジャンルの壁を超越したコラボレーションを実現し、その音楽活動は多岐にわたる。

その他、2007 年には初の自叙伝『マイ・スタンダード』(小学館)を約 500 ページ全て本人による書き下ろしで発売し、たちまち重版が決定するなど発売直後から、各マスコミの注目を集めた。横山の文章は各分野でも高い評価を受けており、待望の文庫本化が決定。2012 年 6 月に発売された。

～横浜とのかかわり～

横浜生まれ、横浜育ち、そして現在も横浜在住。楽曲にもたびたび地元・横浜、神奈川の情景が登場する。横浜市資源循環局のプロジェクト「ヨコハマは G30」(平成 22 年度のゴミ排出量を平成 13 年度比 30%減を目標にするプロジェクト)のテーマソング「いいね!横浜 G30」や、横浜市立みなと総合高等学校の校歌の作曲を担当するなど、地元に着目した活動も行っている。

<http://www.crazykenband.com>

## ■宣伝プロモーション概要

横山 剣さんは、7月20日より、地域密着のラジオ局FMヨコハマ(84.7MHz)での新CMをはじめ、雑誌広告やWEB広告、ホームページに登場します。また神奈川県内・東京都内の住宅建築現場やショールームにおける展示や販促ツールにおいても、横山 剣さんを起用した各種展開を図ります。

## ■CM・広告について

【ラジオCM】(全3パターン制作)

FMヨコハマ(84.7MHz) 月～土 9:00～16:00の間、月20回放送します。

『横浜に家を建てるってのはさ』編 (20秒) / 2015年7月20日～

“横浜に家を建てる”とはどういうことか。そして、どうして横山 剣さんがCMをしているのか。リアルに横浜に暮らしている横山 剣さん自らの視点で、その想いを伝えます。

『人間臭さを信じてる』編 (20秒) / 2015年10月～予定

家づくりとバンド。その共通点とは? どんなふうにしていったら素敵な家づくりができるのか。剣さんが思う“家づくり”を、横山 剣さんが語ります。

『東京あたりに建てれば』編 (20秒) / 2016年1月～予定

横浜が好き、好き、好き! もしかしたら、そういう方にしか共感してもらえないかもしれない! ?  
…でも伝えたいこの想い! 横浜を愛するあまり…横山 剣さんが、ちょっとだけ挑戦的なフレーズで家づくりのパートナー選びのポイントをお伝えしています。

## ◇ラジオ CM のタイアップソング

タイアップソングとして起用したのはクレイジーケンバンド 新アルバム(2015年8月12日発売予定)

「もうすっかりあれなんだよね」より、♪「開拓者」です。

タツミプランニングのイメージに合わせ、横山 剣さん自ら選曲しました。“俺がやらなきゃ誰がやるんだ”のフレーズが印象的な、軽快なテンポでありながらも力強く明るい未来を想像させる楽曲です。

## 【その他広告】

タツミプランニング企業ロゴ タグライン

ヨコハマが、好きだ。

横浜の街に根付き、横浜の街にふさわしい家づくりを実現し続ける。そんな、タツミプランニングの「原点」を表したタグライン「ヨコハマが、好きだ。」を定め、横山 剣さんを起用した広告で展開します。

第一弾展開のメインコピー

家じゃない、  
俺たちは、  
ヨコハマの一部を  
つくってる。

家づくりとは、ただ箱をつくることではなく、暮らしをつくること。そしてその地域を、風景をつくっていくことである。目にした人の記憶にとどめる、意志のあるメッセージを第一弾のメインコピーとしました。

今後2016年5月までの期間で、第二弾・第三弾のメッセージを伝えるメインコピーで順次展開する予定です。

## 【広告ビジュアル】

2015年7月21日発売「SUUMO 注文住宅 神奈川で建てる」他、  
交通広告、ビル内広告など各種媒体に展開予定



第一弾の広告ビジュアルは、愛する“ヨコハマ”の風景を眺めながら、家づくりを通じたヨコハマの街、人、生活を想うヨコハマのシンボル・横山 剣さん、というのが企画の大きな柱です。タツミプランニングの住宅が、トレードマークのサングラスに映った、横山 剣さんの強く優しい表情とともに、溢れるヨコハマ愛を骨太に語ってまいります。横山 剣さんの音楽に対するこだわりや向き合い方に重ね合わせる事が出来るタツミプランニングが考える家づくりへの思いを、シンプルで明快に表現しました。

## 【建築現場シート】

第一弾は 2015年8月～順次展開予定

タツミプランニング施工中物件(主に神奈川県および東京都南部)



建築現場シート設置イメージ





## ■撮影・収録エピソード

スチール撮影、ラジオ CM 収録は 2015 年 6 月に横浜市内で行われました。雨予報が続く梅雨の毎日の中、当日は快晴！ スタジオに颯爽と登場した横山 剣さんは到着早々から全てのスタッフと挨拶をされ、近隣の公園での撮影でも移動中に気さくに握手などにも丁寧に応じる姿に、スタッフ一同大変感銘を受けました。（一般の方も、まさかこの公園に横山剣さんが現れるなんて！ そしてきちんと対応してくれるなんて!! と感動されていました。）

「いろいろなポーズで」というリクエストには、お馴染みの「いいね！」ポーズを回転しながら披露するなど気の効いたアドリブで、現場を大いに盛り上げていました。撮影したカット数が約 500 枚におよぶなど、“グラビア界の巨匠”ともいわれるカメラマン 野村誠一さんをも魅了する横山 剣さんにスタジオ中も釘付けでした。



撮影中にはタツミブランニングの作業ジャケットを試着していただきました。（※本画像は撮影エピソードのスナップとなり、転載・掲載不可となります。ご容赦ください。）

続いて行われたラジオ CM 収録。「CM っぽくなく、ラジオリスナーに語りかけるように」というリクエストにも、“声だけの演技”という難しさの中 3 本の CM を収録しほとんど 1 発 OK という素晴らしい集中力！ 一方、収録した音声を編集している間は穏やかな笑顔で収録に参加したスタッフと談笑するなど、その“本物の格好よさ”に一同惹きつけられました。

## ■制作スタッフ

CD+C：渡辺 潤平

AD：岡本 和樹（博報堂）

プロデューサー：佐草 伸吾（博報堂 DY スポーツマーケティング）

：畦崎 ちほ（渡辺潤平社）

カメラマン：野村 誠一

ヘアメイク：木村 美貴子

### 渡辺潤平

コピーライター。早稲田大学卒業後、博報堂入社。2007 年に渡辺潤平社設立。最近の仕事にオロナミン C「前向き！前向き！」キャンペーン、ユニクロ サマーパンツ「TANPAN!」、GYAO! ブランド広告「PLAY FREE」、日経電子版「田中電子版」、千葉ロッテマリーンズ シーズンポスター、VAIO 新聞広告「自由だ。変えよう。」など。カンヌ国際広告祭、TCC 新人賞、日経広告賞などを受賞。



### 野村誠一

1951 年群馬県生まれ。1973 年、広告代理店を経てフリーに。1980 年、野村誠一事務所を設立。1982 年、伊藤麻衣子、斉藤由貴、八木さおり、吉田真里子、細川ふみえと次々と有名アイドル・女優・歌手を輩出した講談社が発行する「週刊少年マガジン」のグラビアオーディション企画「ミスマガジン」創設に全面協力する。1988 年、講談社出版文化賞写真賞受賞。2010 年には自ら監督・撮影映画「ナチュラルウーマン 2010」を公開。

宮沢りえ、南野陽子、石田ゆり子、中森明菜、矢田亜希子、ピンクレディーなど 400 冊以上の写真集を手がける。

